

事業実績報告書

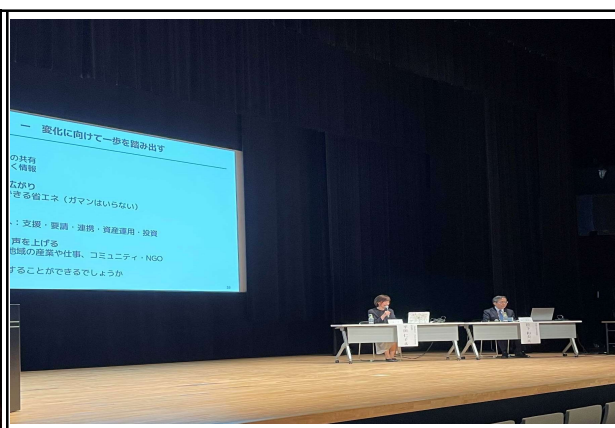
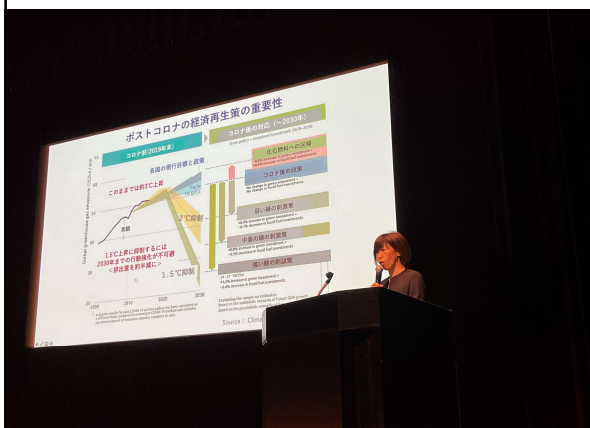
様式2
(2022年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	C-04	講座名	第31回環境フォーラム
記載日	2022/3/1	団体名・企業名	株式会社エステム

〈講座全体の概要〉(300字程度)

弊社では、毎年環境フォーラムを主催しております。昨年は新型コロナウイルスの影響もあり、オフラインでの開催でしたが、今年は感染対策を十分に行った上でのオフラインとオンラインのハイブリット開催となりました。毎年環境に関する様々なテーマを取り上げていますが、今回は「グリーンリカバリー」がメインテーマでした。グリーンリカバリーとは新型コロナウイルス感染拡大による経済停滞から回復を目指し、気候変動対策も同時に行う考え方の事です。講師として日本人女性初のゴールドマン環境賞を受賞された平田仁子様、京都大学名誉教授の松下和夫様をお呼びして講演を行っていただきました。



※写真1の説明

平田氏講演の様子

※写真2の説明

講師お二方の質疑応答の様子

〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)

今回の環境フォーラムは昨年がオンラインのみの開催、その前の年が中止と約二年ぶりのオフラインでの開催でした。当日私は案内でしたが、来ていただいた方に「久しぶりのフォーラム楽しみにしてました。」と声をかけていただき、環境フォーラムを待ってくださる人がいることを実感できとても嬉しかったです。講演もグリーンリカバリーという正直広く浸透しているとは言えないテーマでしたが、講師の平田様と松下様がより私たちの生活にもつながるような内容を話していただき、とても親しみやすく楽しく講演を聞くことができました。また来年も開催が決まっていますので、是非参加したいと思っておりますし運営としてもより多くの方に知ってもらい来て頂けたらなと思いました。

〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)

- ・環境に対する意識が高まり、学ぶことができた。
 - ・世界の環境問題に関する情報が得られてよかったです。
 - ・再生可能エネルギーの世界の流れと日本の現状が理解できました。
- 火力発電への環境への問題、また若い住民の方もとても自分たちの市の為に活動されている姿に、自分ももっと環境問題を自身の事として捉え、活動する事が大切だなと感じました。